フレンドシップ2018でソーラン交流

一年半に及ぶ六年生のソーランの取り組みが完結する予定だった八月二十五日（土）の「南中ソーラン全国交流祭」。残念ながら台風のために中止となってしまいました。でも、前日におこなわれた群馬県太田市の子どもたちとの交流【フレンドシップ2018】の中で、六年生のみなさんは、すばらしい「南中ソーラン」を披露してくれました。ソーランとともに成長した六年生です。そんな潮小のソーランの取り組みを紹介します。

南中ソーラン祭で完結！のはずでしたが、残念ながら中止。写真は「フレンドシップ2018」での演舞です！

潮小の「南中ソーラン」

子どもたちの潮小での南中ソーランとの出会いは５年生の運動会の取り組みになります。運動会では５年生と６年生が一緒に踊るので、先輩の６年生からソーランを教えてもらいます。

その後、５年生は学芸会でも南中ソーランを発表し、踊りに磨きをかけていきます。

６年生になると前年と逆の立場となり、子どもたちは新しい５年生に南中ソーランを教え、運動会では本部席前で演舞します。

そして、７月には潮見が丘地区子どもフェスティバルで地域のみなさんの前で披露し、８月の子ども芸能祭（南中ソーラン祭）へとつながっていきます。

昨年５月 先輩からソーランの伝授

ソーラン連から学ぶ魂

稚内発祥「南中ソーラン」の普及・継承を目的として 2010 年に発足したのが「ソーラン連」です。稚内市内の高校生が中心となり活動しています。南中ソーラン祭が近づくと、潮小に来校していただき、ソーランの指導をしてもらうのが 6 年生の恒例行事となっています。

夜、体育館に集まりソーランの指導を受けている時の張り詰めた緊張感。6 年生の眼は真剣です。

もちろん、今まで知らなかった細かなテクニックを教えてもらうことは勿論ですが、それより何より「ソーランの舞いに込められた魂」を知らずしらずのうちに感じているようでなりません。

ソーラン連のみなさんとの出会いで、潮小の南中ソーランが大きく成長する機会となっています。

昨年6月 運動会　6年生との演舞

昨年10月 学芸会

今年５月 5年生への伝授

今年6月 運動会 ５年生との演舞

今年7月 子どもフェスティバル

フレンドシップ 2018 とは

稚内市と交流のある群馬県太田市の子どもたちが毎年 8 月、稚内市を訪れます。これが太田市の青少年交流事業「フレンドシップ」です。今年は 74 名の子どもたちが参加し、潮見が丘小にも来校し、ソーランを通して 6 年生と交流しました。冬には稚内市の子どもたちが、青少年交流事業「てっぺん風の子交流団」として太田市を訪問しています。

今年は「南中ソーラン全国交流祭」もあったので、太田市で南中ソーランに取り組んでいる「風雷坊(ふうらいぼう)」のみなさんも一緒に来校しました。歓迎集会では「風雷坊」と「6 年生」のソーランの競演です。キレのある力強い二つのソーランに、大きな拍手がわき起こりました。

風雷坊の南中ソーラン

今年7･8月 ソーラン連から「技」と「魂」を伝授されます

変わる学校…潮小の英語授業は

二〇二〇年度から英語の授業が本格実施されます。これまでは五・六年生が「外国語活動」として、年間三十五時間の英語の授業をしてきましたが、二年後には五・六年生が「外国語科」として年間七〇時間、三・四年生は「外国語活動」として年間三十五時間の授業をすることになります。今年度は二年後に向けた移行期間としての英語の授業が、潮小でもおこなわれています。

「移行期間」の授業

例えば、今の四年生は六年生になったときに英語科の授業が本格的に始まります。その時、五年生で学習しなければならないことに漏れがあっては困ります。そのために、この二年間の中でスムーズに六年生の学習に入ることができるような内容を学習しています。

英語の授業時数

三・四年生は年間十五時間、五・六年生は年間五十時間の授業が組まれています。時々、ＡＬＴの先生にも来ていただき、本物の英語にも触れています。この他にファイトの時間（十五分間）に、年間二十七コマの授業を行う予定です。ファイトの時間は短時間なので、主に単語を覚えたり、書いたりする学習をしています。ゲーム的なことを取り入れながら、楽しく学ぶことができるように工夫しています。

中学校英語との違い

小学生のときに「英語を楽しい」と感じられた経験が、中学以降、社会に出てからの英語への積極性につながります。小学校では「楽しく英語にふれる」ということが大切になります。

英語大好き子どもたちの声！

「ゲームをしながらなので覚えやすいよ！」

「ノシャップ公園であった外国人に『ハロー』って言ったら『こんにちは』って言われた」

英語はちょっと・・・の子どもたちの声！

「喋るのは楽しいけど、書くのがいやだな・・・」

英語版フルーツバスケットです！

左下の写真は 7/6(金)放課後の職員室の様子。右下の写真は 7/9(月)ファイト時間の教室の様子。同じような光景が見られます。実は、英語の授業をどう進めたらよいのか、先生方もみんなで勉強しながら授業にのぞんでいるそうです。

背中に指定されたアルファベットを書いていく伝言ゲームです！

編集後記

■いつも二学期早々におこなわれている南中ソーラン祭■今年は三年に一度の全国交流祭■太田市の交流団も来校■何とか記事にしたいということで、一学期号の発行を遅らせましたが全国交流祭は台風で中止■残念■今年から一・二年生だけとなった遠足■低学年の様子はそこで記事にする予定でしたが二度にわたる悪天候で実施されず■記事にもできず■せっかく休みをとり取材にでかけてくれようとしていた委員さんもいたのですが■これまた残念■二学期、まずは天気に期待です